

■新体育館 リニューアル代表選手と交流を



私：施設老朽化もあり、運動公園体育館の改修工事が昨年度無事終了しました。リニューアルした体育館を利用したいという市民は数多くいることでしょう。そこで新体育館を活用したスポーツイベントをしてはどうでしょうか。老若男女が一緒にプレーし楽しむことができる種目の中から、オリンピック代表選手を招へいするような取り組み、具体的に強化合宿や市民交流イベント等はできないでしょうか。

総合政策部長：ホストタウンのドミニカ共和国、ルーマニア両国の選手が本市を訪れる際には、日本代表選手などの招へいを含め、市民とのスポーツを通じた交流イベントの開催を検討してまいりたいと考えています。

■電動アシスト自転車 補助金

私：松戸市に生活をして驚いたことは坂道が多いということです。現在2人の子どもの間に恵まれています。この坂道を移動することがとても大変です。我慢して我慢した結果、ついに先日電動アシスト自転車を購入しようと思いました。しかし、店頭に並ぶ自転車は10万円を超えるものばかり。あまりの高額に唖然としました。そこで他市の状況を調べたところ自転車購入に補助金を出している自治体がありました。松戸市も補助金を出してはどうか。



子ども部長：自転車の事故が普及とともに増加していること、補助制度の費用対効果が見えにくいため、補助制度の導入は予定しておりません。←（残念な答弁でした・・・）

要望：事故が増加しているというが、坂道を子どもと共に歩く方がよっぽど危ない。電動アシスト自転車を普及させることが交通事故を減少させると思う。また運転免許証を自主返納された方にも同様の補助金を出したらいい。

■ボランティア活動 推進！

私：青年期にボランティア活動するきっかけづくりをするのが重要であります。そこで私は本市が行っている健康マイレージに目をつけました。健康マイレージは、健康診断や健康増進を目的とした活動に参加をするとマイレージが貯まり、ポイントによっては素敵な特典が抽選で当たるといふ政策です。そこで、『ボランティアマイレージ』を作ってはどうか。高校・大学生が地域行事や災害ボランティアに参加すればマイレージが貯まり、青年にはモノではなく、市長から就職活動へ有利になるような推薦状を贈呈するものです。



総合政策部長：地域力の強化、地域に密着した体制作り、そしてもうひとつには市全体の共通課題に対応するボランティアの力、この両方を合わせて強化していくことが重要です。大きな行政課題と認識し、積極的に取り組んでいく必要性を感じています。

要望：例えば消防団入団をボランティアマイレージの対象にしてはどうか。市職員採用時の判断材料にしてはどうか。何よりも今の青年たちには人前で表彰を受ける嬉しさを味わってほしい。ボランティアマイレージの実現を強く要望。

★明るい魅力ある街づくりを

松戸市議 大塚けんじ